

SEEDS Asia 10 年プラン

(2017-2026)



特定非営利活動法人 SEEDS Asia

〒658-0072 兵庫県神戸市東灘区岡本 3-11-30-302

TEL: 078-766-9412 FAX: 078-766-9413

Email: rep@seedsasia.org URL: www.seedsasia.org

1. 10年プランの策定に当たって

この計画は、2017年度から2026年度を計画期間として、今後10年間のSEEDS Asiaの目標・基本方針、また、それを実現させるための事業強化、広報強化、財源強化、組織強化の成長戦略について定めたものです。

この計画は、SEEDS Asiaの設立から10年を機に、アドバイザーのご意見を賜りながら、これまでの10年の活動を振り返り、理事及びスタッフで議論を重ね、最終的に2017年5月の理事会の承認を経て策定されたものです。

この計画は、SEEDS Asiaのミッションに基づき、今後10年間で重点的に実施すべき事項とその考え方を示したものであり、各事業の活動は、この計画に基づいて行われます。各年度の事業計画及び事業報告は、本計画で示された戦略に基づいて策定・報告され、必要に応じて、年度ごとに、理事会において本事業で示された戦略の見直しを行うものとしします。

2. SEEDS Asiaの目指すもの

世界の災害の**40%**は、**アジア**で発生しています。

世界の災害による死者の**60%**は、**アジア**の人々です。

世界の災害被災者の**90%**は、**アジア**に集中しています。

日本を含めたアジア地域は、幾度となく災害の被害を受け、その度に人命や財産、それまで築き上げてきた街や、つながりを失ってきました。

中でも、アジアの開発途上国においては、急速な都市化による人口過密や地球温暖化に伴う気候変動によって、災害が頻発化し、またその被害が激甚化しています。

こうした状況に鑑み、SEEDS Asiaは、アジア太平洋地域において、環境問題の改善や防災ならびに災害救援に関する事業を行い、これらの事業を通して、社会全体の持続可能な発展や人間の安全保障の確保に寄与することを目的に活動します。

3. 今後 10 年間の目標・基本方針

今後 10 年の目標

SEEDS Asia は、設立から 10 年間、兵庫行動枠組の達成に寄与する活動を目指しました。特に、国及び地方政府、国連を始めとする国際機関、大学などの研究機関、市民団体、企業、メディアなど、様々な関係者と連携し、現地の関係者との話し合いや協働により、防災の担い手づくり、教育・意識啓発に力を入れてきました。また、東日本大震災を始めとする災害の復興や、災害直後の緊急支援にも取り組みました。こうした活動を通じて、学校やコミュニティの革新的な防災プログラムの開発にも意欲的に取り組みました。開発した防災プログラムは、事業実施国の政府や自治体により制度化され、事業終了後も引き続き活用されています。

2015 年には、世界的な開発目標としての持続可能な開発のための目標（SDGs）と国際防災の新たなアジェンダである仙台防災枠組が採択されました。SEEDS Asia の次の 10 年間の目標は、これまでの 10 年間の成果を土台に、広報、財源、組織体制を強化することで、**専門的で質の高い防災事業の持続的な運営を成し遂げ、仙台防災枠組の達成に寄与すること**です。

その目標を達成するための基本方針

1. 仙台防災枠組(SFDRR)と持続的な開発目標（SDGs）の達成に寄与し、専門性を活かした質の高い防災事業に取り組みます。
2. 事業を通して、SEEDS Asia のブランドイメージを高めるとともに、事業パートナーを介して、そのブランドイメージのアウトリーチを推進します。
3. 事業成果をもとに、収益性のある事業の創出を図り、事業収入の増加を図ります。
4. 広報強化により、SEEDS Asia の認知度を高め、寄付金等の収入増を図ります。
5. 多様化された財源を組織の基盤強化に充て、持続的な事業・広報の実施につなげます。

